

持続可能な農業の実現に向けて

平成23年1月21日

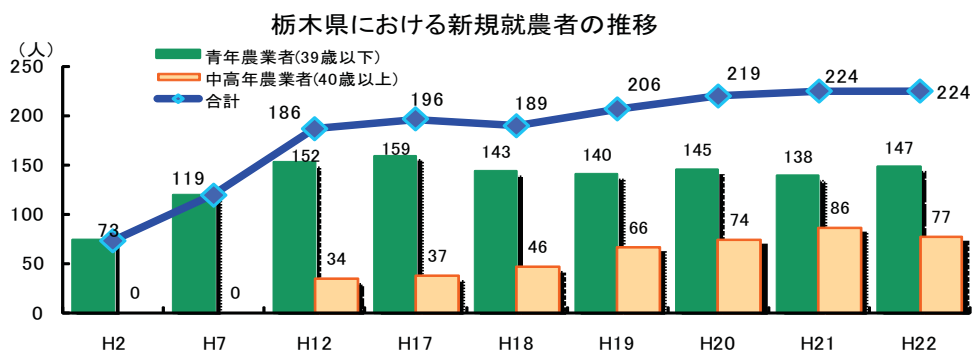
相良 律子

○ 若者や女性が農業に参画できる環境づくり

農業は、様々なスタイルで取り組める多様性のある産業である。

若者や女性が農業に積極的に参画する環境を整え、農業を活性化していくことが必要である。

- ・ 農業内外からの意欲ある人材の確保・育成
- ・ 女性の参画による多彩な農業経営の実現



○ 地域農業を維持する仕組みづくり

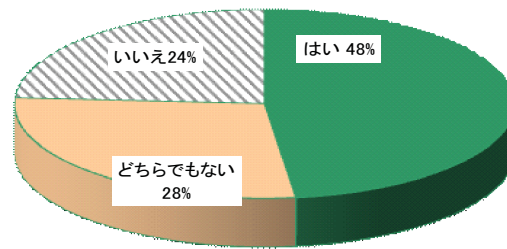
専業農家が、魅力ある農業経営を行っていくためには、地域全体の農地を健全に維持する仕組みづくりが必要である。

この取組を通じて、農業・農村の環境保全や景観の保全などの多面的機能も発揮されていく。

- ・ 農協や市町村農業公社の地域農業への積極的参画
- ・ 生産者と消費者の距離を縮めて社会全体で地域農業を支える仕組み作り

◆ 栃木県内高校生（普通科・農業科）の農業に対する意識調査結果

農業を職業として考えているか。（考えられるか）



（「H21栃木県内高校生の意識調査」より）

◆ とちぎ農業ビジネススクールの概要

- 1 趣旨 経営の高度化を目指す農業者を対象に、経営者としての能力向上に向け実践的な研修を行い、本県農業をリードする先進的な農業経営者を育成する。
- 2 対象者 経営の高度化を目指す農業者
（農業経験が概ね5年以上かつ40歳程度まで）
- 3 実施内容
 - (1) 期 間 平成22年10月13日～平成23年3月2日（講座回数20回程度）
 - (2) 場 所 栃木県農業大学校
 - (3) 内 容
 - ア 経営改革プランニング〔個別相談、指導〕
 - イ 経営者能力開発〔講義、演習〕
 - ウ 特別実践研修
- 4 受講者の状況 20名（内女性4名） 平均年齢34歳（25歳～40歳）

◆ 栃木県内の女性農業者に関わる主な取組状況

項 目	H 1 8	H 2 1	備考
家族経営協定締結数 累積	2,449 戸	2,925 戸	
女性の認定農業者数 累積	215 人 経営主 169人 共同申請 46人	263 人 経営主 185人 共同申請 78人	
女性起業グループに占める売上高 1,000万円以上のグループの割合	39 件 (121) 32.2 %	51 件 (117) 43.6 %	()内女性起業グループ数

栃木県農政部調べ

※ 家族経営協定とは

「家族農業経営にたずさわる各世帯員が、意欲とやり甲斐を持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき、取り決めるもの」